



◆ 第2回親子森林教室（6/11）の活動報告

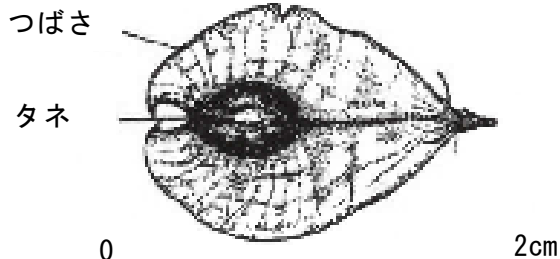
◀ 播種体験 ① ～タネをひろう～ ▶



↑ 駐車場横のエゾヤマザクラから黒くなったサクランボをとる。

← とったサクランボを砂摺りする（果肉をとってタネにキズをつける）

ハルニレのタネ



↑ 今年も駐車場にあるハルニレはタネが不作で、今回森の奥にひろいに行ったオヒョウの木もタネはほとんど落ちていませんでした。結局、北海道開拓の村で事前にひろってあったハルニレのタネを使いました。

ハルニレのタネは2cmほどで軽く、風に運ばれるようにタネのまわりに麦わら帽子のようにつばさがついています。うまくいけば1～2週間て芽がでます。

◀ 播種体験 ② ～タネをまく～ ▶



← ハルニレとエゾヤマザクラのタネをそれぞれポットにまきました。



たねをまいたポットに木の名前と日付、自分の名前を書いたプレートを書き、苗畑に置きました。



◀ エゾサンショウウオの観察 ▶



午後の最初は、みんなで森の中の沼に行き、孵化したエゾサンショウウオとエゾアカガエルの幼生（オマヅヤクツ）のちがいを観察しました。エゾサンショウウオはアゴヒゲがありましたね。



◀ 森の活動フリータイム ▶

午後の活動の2つ目は「森の活動フリータイム」で、2つのコースからやってみたい活動にそれぞれ参加しました。

① 森の花の観察コース



中流橋の上で見つけたのは何の花かな、それともトンボかな。



観察した花は、アマドコロ、イチヤクソウ、ササバギンラン、ツクバネソウ、トケラン、そして写真のギンリョウソウでした。

② チッパー作業体験コース

チッパー作業体験コースには8名の隊員が参加して、この冬に第7期の森しり隊員が木を切る体験をしたところで、切った木の小枝を集め、チッパーという機械を使ってチップ作りをしました。できあがったチップは森の道にまいたり、植樹した木の根元に草が生えてこないようにしきつめるのに使います。右の写真はチップをしきつめた野幌森林公園の散策路です。



第3回教室を案内します。

開催 日時：7月9日(日) 13時30分～20時→→開始時間を30分繰り下げます。

【活動テーマとねらい】 ～工作をして夜の森を探検する

- ①木を育てる作業の1つである「下草刈り」を体験します。
- ②森で木の枝・実・葉などをひろって、それを使って工作をします。
- ③コウモリ話を聞き、夜の森を歩いてコウモリをさがしてホタルをみます。

【当日の持ち物と注意事項】

- ・持ち物については通常の持ち物の他に、①夕食 ②多めの飲料水 ③懐中電灯又はヘッドライト ④必要な方は汗をかいた場合の着替え ⑤虫除けスプレーなど
- ・終了時間前に退出される方は車の駐車場所に留意して停めてください。
- ・当日の天気によっては熱中症に気を付けてください。
- ・雨天中止の場合は7月16日に順延となります。
- ・当日参加できない場合は必ず事前連絡をお願いします。



はて、何かな？ 6月11日に澄川の森に突然あらわれた怪獣？ みなさんは何に見えましたか。

【熊の出没があちこちで聞かれます。第3回教室は夜間に及ぶため特に注意が必要です。情報収集に努めリスク回避に万全を期すと共に、場合によっては活動を途中で終了することも考えられますのでご了承ください。】